

# すすんで学ぶ子 (わくわく)

【知】 わかる・できる喜びを求め、知的好奇心や向上心をもとに学び続ける子



# 思いやりのある子 (にこにこ)

【徳】 関わり合い、認め合い、感謝し合う温かさを感じ、互いの心を通わせる子



# たくましい子 (ぐんぐん)

【体】 望ましい生活習慣を身につけ、ねばり強さと活力のある心と体をもつ子



## 子どもを大切にはぐくむ学校

- 本時の目標の明確な意識づけ・的確な支援
- 内発的動機をもとに学び続ける態度の育成

- 幸生活三則、「こころ整う身のこなし」を身につける
- 自己肯定感を高め、感動を味わえる体験を推進する

- 困難を乗り越える経験→体力・気力の充実
- 望ましい生活習慣の形成とコロナ禍での健康管理

### 基礎・基本の 確実な定着

### 主体的・対話的で 深い学びの実現

### 人づくりの基盤となる 基本的な生活習慣の定着

### 自他のよさを認め合う 集団づくり

### 年間を通した 運動機会の創出

### 望ましい生活習慣 による心身の健康

- ◆ 各教科の学びを貫く基礎・基本の見直し
- ◆ 「めあて」を板書で共有
- ◆ 教員の経験や専門性を生かす、教科担任制の推進(3年生以上)
- ◆ 長期休業明けのためし(国語・算数/年2回)

- ◆ 児童の「<sup>はてな</sup>?(疑問)」を生かす授業展開の工夫
- ◆ 友達との対話「話し合い」
- ◆ 自分との対話「振り返り」
- ◆ 日常生活への活用、地域への発信を意識した学習
- ◆ タブレットの活用法の継続研究と教員間交流

- ◆ 幸生活三則「時間・あいさつ・そうじ」の徹底
- ◆ 礼儀、感謝、約束を守る、整頓など → 「心を整える」
- ◆ 特別の教科「**道徳**」の充実

- ◆ 児童の発意・発想による実践的な活動(異年齢集団との交流「ペアタイム」を再開)
- ◆ 「よいところ見つけ」「サンキューレーター/美行木」「おはなしタイム」「ほっとハート」

- ◆ 「特色ある学校づくり」 幸っ子体力向上大作戦
- ◆ 教育課程の工夫(モジュール・余剰時間)、体育的行事、授業で行う各種運動の目標設定と重点的な取り組み
- ◆ 休み時間の外遊び励行

- ◆ (家庭と十分に連携して) 生活点検「ぐんぐんカード」の活用・学校保健委員会での啓発
- ◆ コロナ禍での健康管理(新しい生活様式)
- ◆ 登校を渋りがちな子への組織的・早期の対応



## 地域社会と共有する教育ビジョン

- ◆ 危機管理心得「さ・し・す・せ・そ」に基づく予防・事後対応
- ◆ 記録の累積による児童理解、いじめを防ぐ生活アンケート

- ◆ 研修やOJTによる力量向上
- ◆ 意識改革・タイムマネジメントによる働き方の見直し

### 笑顔あふれる元気な学校

- ◆ 学年主任中心の組織的対応
- ◆ 報告・連絡・相談・確認の徹底

## 令和4年度 幸小 グランドデザイン

- ◆ 教育方針や実践、得られた成果について積極的に発信(たより・学校HP・報道等)

- ◆ 地域の教育力を生かす活動の推進(のびるんdeスクール他)
- ◆ 校区の「人・もの・こと」との繋がりを実感する教育活動

- 組織の一員として必要な目・意識・人間力を備え、個々の子どもに向き合う教職員の育成

- 地域住民による学校運営への参画を促すしくみづくり

安心・安全な学習環境

資質・力量・労働環境の向上

見通し・風通しのよい組織

教職員が信頼される学校

社会に開かれた教育課程

地域との連携

地域とともにある学校